

受益者の皆さまへ



平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて「インベスコ リアル資産成長ファンド（毎月決算型）」は、2023年7月18日に第90期の決算を行いました。ここに作成期中（第85期から第90期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2026年2月18日まで	
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券への投資を通じて、主として世界（日本を含みます。以下、同じです。）のリアル資産関連株式[*]に投資します。・銘柄選択にあたっては、ファンダメンタルズ分析およびESG評価に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築します。・実質外貨建資産について、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。 <p>[*]ファンドにおいて、リアル資産関連株式とは、不動産・インフラストラクチャー・自然資源・森林といった資産の保有等による賃貸料、使用料および売買等が主な収益源泉となり、安定した収益基盤を有する企業が発行する株式を示します。（以下同じです。）</p>	
主要運用対象	インベスコリアル資産成長ファンド（毎月決算型）	「インベスコ リアル資産成長 マザーファンド」および「インベスコ マネーブルー・ファンド（適格機関投資家私募投信）」を主要投資対象とします。
	インベスコリアル資産成長マザーファンド	別に定める投資信託証券 ^{**} への投資を通じて、世界の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているリアル資産関連株式に投資し、投資信託財産の成長を図ることを目標として運用を行います。 ^{**} 別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ・レスポンスブル・グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）です。
組入制限	インベスコマネーブルー・ファンド（適格機関投資家私募投信）	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。
		<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券（マザーファンド受益証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。・株式への直接投資は行いません。・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。・デリバティブ取引の直接利用は行いません。
分配方針	原則として毎月の決算時（毎月18日、該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合があります。	

インベスコ リアル資産成長ファンド （毎月決算型）

追加型投信／内外／株式



運用報告書（全体版）

第85期（決算日 2023年2月20日）
第86期（決算日 2023年3月20日）
第87期（決算日 2023年4月18日）
第88期（決算日 2023年5月18日）
第89期（決算日 2023年6月19日）
第90期（決算日 2023年7月18日）

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落		
	円	円	円	%	%	百万円
61期(2021年2月18日)	6,705		20		98.1	32
62期(2021年3月18日)	7,135		20		98.2	34
63期(2021年4月19日)	7,296		20		98.3	35
64期(2021年5月18日)	7,357		20		98.7	36
65期(2021年6月18日)	7,702		20		98.3	38
66期(2021年7月19日)	7,735		20		96.3	39
67期(2021年8月18日)	7,698		20	△0.2	98.7	38
68期(2021年9月21日)	7,528		20	△1.9	98.8	37
69期(2021年10月18日)	7,910		20	5.3	99.1	39
70期(2021年11月18日)	7,982		20	1.2	99.0	39
71期(2021年12月20日)	7,878		20	△1.1	99.0	39
72期(2022年1月18日)	7,923		20	0.8	99.4	39
73期(2022年2月18日)	7,676		20	△2.9	96.7	38
74期(2022年3月18日)	7,925		20	3.5	96.9	39
75期(2022年4月18日)	8,563		20	8.3	95.4	43
76期(2022年5月18日)	7,981		20	△6.6	96.8	40
77期(2022年6月20日)	7,754		20	△2.6	96.2	39
78期(2022年7月19日)	8,111		20	4.9	96.2	41
79期(2022年8月18日)	8,473		20	4.7	97.4	42
80期(2022年9月20日)	8,065		20	△4.6	97.7	40
81期(2022年10月18日)	7,390		20	△8.1	97.5	37
82期(2022年11月18日)	7,865		20	6.7	96.3	40
83期(2022年12月19日)	7,642		20	△2.6	96.1	39
84期(2023年1月18日)	7,700		20	1.0	97.7	39
85期(2023年2月20日)	7,968		20	3.7	98.0	40
86期(2023年3月20日)	7,373		20	△7.2	97.8	37
87期(2023年4月18日)	7,694		60	5.2	98.4	39
88期(2023年5月18日)	7,545		60	△1.2	97.9	39
89期(2023年6月19日)	7,888		60	5.3	95.4	42
90期(2023年7月18日)	7,766		60	△0.8	99.1	40

(注) 基準価額および分配金は1万円当たりです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、世界の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているリアル資産関連株式に投資するため、当ファンドと比較する適切なベンチマークまたは参考指数が存在しません。このためベンチマークまたは参考指数を掲載していません。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	率	
第85期	(期 首) 2023年 1月18日	円 7,700		% —	% 97.7
	1月末	7,863		2.1	97.5
	(期 末) 2023年 2月20日	7,988		3.7	98.0
第86期	(期 首) 2023年 2月20日	7,968		—	98.0
	2月末	7,863		△1.3	97.7
	(期 末) 2023年 3月20日	7,393		△7.2	97.8
第87期	(期 首) 2023年 3月20日	7,373		—	97.8
	3月末	7,468		1.3	97.6
	(期 末) 2023年 4月18日	7,754		5.2	98.4
第88期	(期 首) 2023年 4月18日	7,694		—	98.4
	4月末	7,596		△1.3	97.9
	(期 末) 2023年 5月18日	7,605		△1.2	97.9
第89期	(期 首) 2023年 5月18日	7,545		—	97.9
	5月末	7,493		△0.7	98.0
	(期 末) 2023年 6月19日	7,948		5.3	95.4
第90期	(期 首) 2023年 6月19日	7,888		—	95.4
	6月末	7,907		0.2	98.5
	(期 末) 2023年 7月18日	7,826		△0.8	99.1

(注) 基準価額は1万円当たりです。

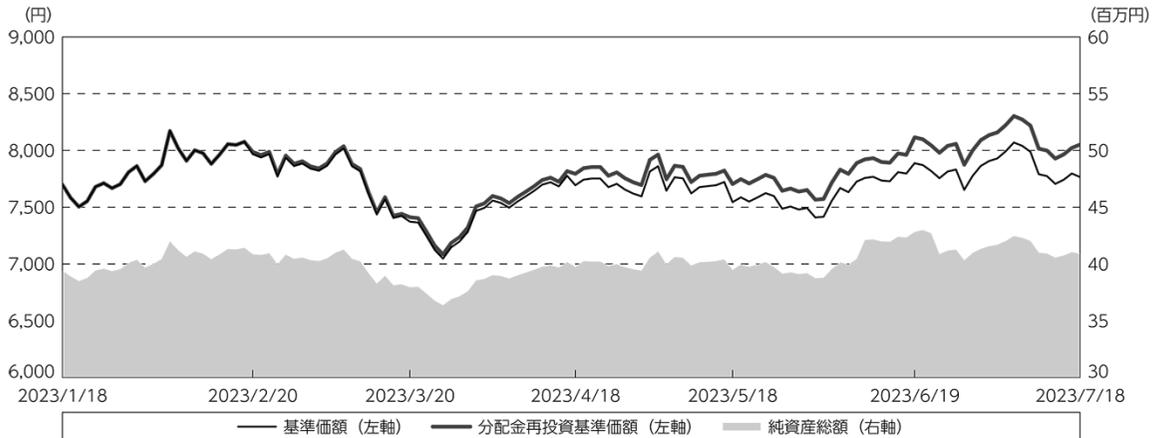
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2023年1月19日～2023年7月18日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2023年1月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 世界のリアル資産関連株式などを実質的な主要投資対象としていることから、実質的に保有する不動産（REITを含む）、インフラストラクチャー、自然資源、そして森林関連株式から得られるインカム・リターンが基準価額の上昇要因となりました。
- ファンダメンタルズ分析およびESG評価に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築した結果、Life StorageやEquinixといった不動産関連株式およびInterforなどの森林関連株式が作成期中を通して堅調に推移したことが基準価額の上昇要因となりました。
- 当作成期間中、米国における利上げの継続が懸念される中で、円安が進行したことが基準価額の上昇要因となりました。

〔下落要因〕

- ・米国における長期金利の上昇を背景とした債務負担の増加が重しとなり、携帯電話基地局銘柄の American TowerやCrown Castleなどが作成期中を通して下落したことが基準価額の下落要因となりました。

投資環境

リアル資産関連株式（S&P Rear Assets Equity Total Return Index；米ドルベース） Δ 1.4%
 世界株式（MSCI World Net Total Return USD Index；米ドルベース） +13.2%
 米ドル／円 138円88銭（前作成期末 131円04銭）

※各指数の騰落率は当作成期末時点（対前作成期末比）、米ドル／円は当作成期末の数値です。

《グローバル株式市場》

グローバル株式市場は、米国を中心にソフトランディング期待が高まるなど、市場のセンチメントが改善する中で、作成期中を通して堅調に推移する展開となりました。

米国では、当作成期間を通して、インフレの鈍化やソフトランディング期待の拡大、そして生成A I関連のポジティブな報道などを背景にリスクオンに転じたため、ハイテク株を中心に大幅に上昇しました。欧州では、エネルギー不足や景気の先行き懸念が後退したことなどが好感され、当作成期の前半は上昇基調となりました。アジアでは、日本は米国と同様に堅調に推移した一方で、中国はほぼ横ばいで推移しました。

また、リアル資産関連株式に関して、景気の鈍化が確認される中で肥料などのコモディティ価格が大幅に下落したことを背景に、自然資源関連株式は作成期中を通して軟調に推移しました。インフラストラクチャー関連株式は、長期金利の上昇を背景とした債務負担の増加などが重しとなり、米国の携帯電話基地局銘柄を中心に作成期中を通して上値の重い展開となりました。一方で不動産関連株式については、生成A I関連のニュースを受けてデータセンターREITに対するセンチメントが改善し、作成期中を通して底堅く推移しました。森林関連株式については、木材価格の上昇や予想以上に強い住宅指標が好感され、当作成期は堅調に推移しました。

《為替市場》

当作成期間中、米ドル／円は、前作成期から上昇する展開となりました。米国における利上げ継続懸念を背景とした長期金利の上昇が主因となり、作成期末にかけて米ドル高／円安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

インベスコ リアル資産成長 マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）を高位に組み入れ、世界のリアル資産関連株式に実質的に投資しました。残余部分はインベスコ マネープール・ファンド（適格機関投資家私募投信）（以下、マネープール・ファンドといいます。）を組み入れ、安定した収益の確保を図りました。また、実質外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行いませんでした。

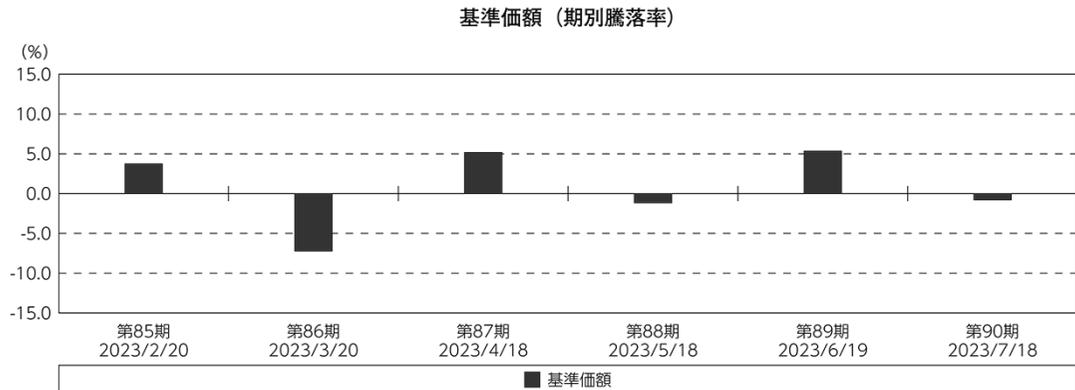
マザーファンドでは、主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ レスポンシブル・グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）に投資を行いました。同外国投資信託では、世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含みます。）、インフラストラクチャー関連企業、自然資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資を行い、ファンダメンタルズ分析およびE S G評価に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築しました。具体的には、当作成期末にかけて、ファンダメンタルズの良好な不動産関連株式およびインフラストラクチャー関連株式の組入比率を相対的に高めに維持しました。また、利上げの継続やリセッション懸念を警戒し、自然資源関連株式および森林関連株式の組入比率を相対的に抑制しました。国別配分では、米国を中心として、カナダ、英国の組み入れを高めとしました。

マネープール・ファンドでは、資産規模などを勘案し、短期金融商品による運用を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

下記のグラフは、当作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率（分配金込み）です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向および残存信託期間などを勘案し、第85期から第86期は1万口当たり20円、第87期から第90期は1万口当たり60円（全て税込み）とさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2023年1月19日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月18日	2023年4月19日～ 2023年5月18日	2023年5月19日～ 2023年6月19日	2023年6月20日～ 2023年7月18日
当期分配金	20	20	60	60	60	60
（対基準価額比率）	0.250%	0.271%	0.774%	0.789%	0.755%	0.767%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	20	20	60	60	60	60
翌期繰越分配対象額	6,730	6,710	6,650	6,590	6,530	6,470

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドを高位に組み入れ、世界のリアル資産関連株式に実質的に投資します。残余部分はマネープール・ファンドを組み入れ、安定した収益の確保を図ります。実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

マザーファンドでは、主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ レスポンシブル・グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）に投資を行います。同外国投資信託では、世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含みます）、インフラストラクチャー関連企業、自然資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資を行い、ファンダメンタルズ分析およびESG評価に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築します。具体的には、銘柄選定において、投資対象企業の保有する実物資産のクオリティ、財務体質、経営方針などに着目します。また、地域やセクター分析を通じて相対的に高い利益および配当成長を生み出す企業を見極める方針です。

マネープール・ファンドでは、円貨建ての短期公社債および短期金融商品を中心に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年 1 月19日～2023年 7 月18日）

項 目	第85期～第90期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	33	0.425	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(2)	(0.027)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(29)	(0.382)	購入後の情報提供、運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.054	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.010)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(3)	(0.044)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する費用
合 計	37	0.479	
作成期間の平均基準価額は、7,698円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

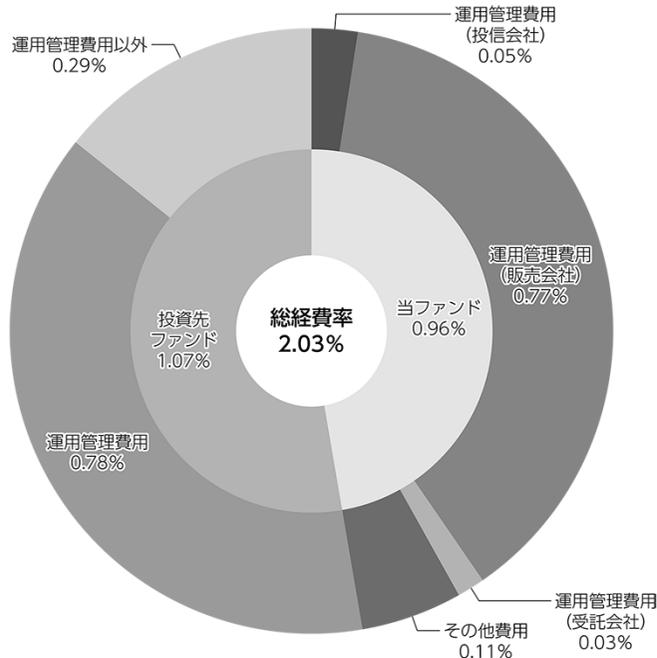
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.03%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	2.03
①当ファンドの費用の比率	0.96
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.78
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.29

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、親投資信託を通じて当ファンドが組み入れている投資信託証券および当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年1月19日～2023年7月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第85期～第90期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
インベスコ	リアル資産成長 マザーファンド	2,168	3,278	2,382	3,606

(注) 単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年1月19日～2023年7月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年7月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第84期末		第90期末	
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
インベスコ	マネーブル・ファンド(適格機関投資家私募投信)	49	49	49	0.1
	合 計	49	49	49	0.1

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てています。

親投資信託残高

銘	柄	第84期末		第90期末	
		口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
		千口	千口	千円	千円
インベスコ	リアル資産成長 マザーファンド	26,841	26,627	41,192	41,192

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2023年7月18日現在）

項 目	第90期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	49	0.1
インベスコ リアル資産成長 マザーファンド	41,192	99.9
コール・ローン等、その他	1	0.0
投資信託財産総額	41,242	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ リアル資産成長 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(40,491千円)の投資信託財産総額(41,192千円)に対する比率は98.3%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年7月18日における邦貨換算レートは、1米ドル=138.88円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末
	2023年2月20日現在	2023年3月20日現在	2023年4月18日現在	2023年5月18日現在	2023年6月19日現在	2023年7月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	41,003,551	38,081,751	40,080,014	39,820,512	43,179,644	41,242,636
投資信託受益証券(評価額)	49,666	49,661	49,661	49,656	49,651	49,646
インベスコ リアル資産成長 マザーファンド(評価額)	40,953,655	38,032,034	40,030,353	39,770,856	43,129,370	41,192,847
未収入金	230	56	—	—	623	143
(B) 負債	144,058	132,655	339,389	345,799	360,458	347,919
未払収益分配金	102,560	102,939	309,925	313,896	325,711	315,966
未払解約金	6,344	56	3	—	635	155
未払信託報酬	31,179	26,305	26,130	28,298	30,253	28,202
その他未払費用	3,975	3,355	3,331	3,605	3,859	3,596
(C) 純資産総額(A-B)	40,859,493	37,949,096	39,740,625	39,474,713	42,819,186	40,894,717
元本	51,280,349	51,469,978	51,654,244	52,316,023	54,285,197	52,661,048
次期繰越損益金	△10,420,856	△13,520,882	△11,913,619	△12,841,310	△11,466,011	△11,766,331
(D) 受益権総口数	51,280,349口	51,469,978口	51,654,244口	52,316,023口	54,285,197口	52,661,048口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,968円	7,373円	7,694円	7,545円	7,888円	7,766円

<注記事項>（当運用報告書作成時点では監査未了です。）

(注) 当ファンドの第85期首元本額は51,186,310円、第85～90期中追加設定元本額は4,243,807円、第85～90期中一部解約元本額は2,769,069円です。

(注) 2023年7月18日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は11,766,331円です。

○損益の状況

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2023年1月19日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月18日	2023年4月19日～ 2023年5月18日	2023年5月19日～ 2023年6月19日	2023年6月20日～ 2023年7月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	1,510,669	△ 2,927,805	1,994,900	△ 433,785	2,183,764	△ 295,560
売買益	1,520,306	416	1,999,526	179	2,192,072	14,553
売買損	△ 9,637	△ 2,928,221	△ 4,626	△ 433,964	△ 8,308	△ 310,113
(B) 信託報酬等	△ 35,154	△ 29,660	△ 29,461	△ 31,903	△ 34,112	△ 31,798
(C) 当期損益金(A+B)	1,475,515	△ 2,957,465	1,965,439	△ 465,688	2,149,652	△ 327,358
(D) 前期繰越損益金	8,026,292	9,494,679	6,537,193	8,478,223	7,953,684	9,721,118
(E) 追加信託差損益金	△ 19,820,103	△ 19,955,157	△ 20,106,326	△ 20,539,949	△ 21,243,636	△ 20,844,125
(配当等相当額)	(6,989,795)	(7,035,595)	(7,056,389)	(7,265,854)	(8,451,928)	(8,099,231)
(売買損益相当額)	(△ 26,809,898)	(△ 26,990,752)	(△ 27,162,715)	(△ 27,805,803)	(△ 29,695,564)	(△ 28,943,356)
(F) 計(C+D+E)	△ 10,318,296	△ 13,417,943	△ 11,603,694	△ 12,527,414	△ 11,140,300	△ 11,450,365
(G) 収益分配金	△ 102,560	△ 102,939	△ 309,925	△ 313,896	△ 325,711	△ 315,966
次期繰越損益金(F+G)	△ 10,420,856	△ 13,520,882	△ 11,913,619	△ 12,841,310	△ 11,466,011	△ 11,766,331
追加信託差損益金	△ 19,922,663	△ 20,058,096	△ 20,416,251	△ 20,853,845	△ 21,569,347	△ 21,160,091
(配当等相当額)	(6,887,235)	(6,932,656)	(6,746,464)	(6,951,958)	(8,126,214)	(7,783,265)
(売買損益相当額)	(△ 26,809,898)	(△ 26,990,752)	(△ 27,162,715)	(△ 27,805,803)	(△ 29,695,561)	(△ 28,943,356)
分配準備積立金	27,626,979	27,606,254	27,606,170	27,526,914	27,324,740	26,291,024
繰越損益金	△ 18,125,172	△ 21,069,040	△ 19,103,538	△ 19,514,379	△ 17,221,404	△ 16,897,264

(注) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
(A) 配当等収益（費用控除後）	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(B) 有価証券売買等損益（費用控除後）	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	6,989,795	7,035,595	7,056,389	7,265,854	8,451,925	8,099,231
(D) 分配準備積立金	27,626,979	27,606,254	27,606,170	27,526,914	27,324,740	26,291,024
分配可能額(A+B+C+D)	34,616,774	34,641,849	34,662,559	34,792,768	35,776,665	34,390,255
(1万口当たり分配可能額)	(6,750)	(6,730)	(6,710)	(6,650)	(6,590)	(6,530)
収益分配金	102,560	102,939	309,925	313,896	325,711	315,966
(1万口当たり収益分配金)	(20)	(20)	(60)	(60)	(60)	(60)

○分配金のお知らせ

	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	60円	60円	60円	60円

インベスコ リアル資産成長 マザーファンド

運用報告書

第15期

決算日 2023年7月18日

(計算期間：2023年1月19日から2023年7月18日まで)

運用方針	<ul style="list-style-type: none">・別に定める投資信託証券への投資を通じて、世界のリアル資産関連株式に実質的に投資します。・投資信託証券への投資割合は、原則として、高位に保ちます。・実質外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。・投資対象とする投資信託証券は、委託者の判断により変更することがあります。
主要運用対象	別に定める投資信託証券※ ※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ レスポンシブル・グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）です。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。・株式への直接投資は行いません。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。・デリバティブ取引の直接利用は行いません。

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		投資信託 組入比率	純資産額
		期騰	中率		
	円		%	%	百万円
11期(2021年7月19日)	13,920		22.5	96.0	39
12期(2022年1月18日)	14,552		4.5	99.1	39
13期(2022年7月19日)	15,196		4.4	95.9	41
14期(2023年1月18日)	14,715	△	3.2	97.4	39
15期(2023年7月18日)	15,470		5.1	98.3	41

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 当ファンドは、世界の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているリアル資産関連株式に投資するため、当ファンドと比較する適切なベンチマークまたは参考指数が存在しません。このためベンチマークまたは参考指数を掲載していません。以下同じです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		投資信託 組入比率
		騰	落率	
(期首) 2023年1月18日	円 14,715		% -	% 97.4
1月末	15,032		2.2	97.5
2月末	15,081		2.5	97.6
3月末	14,373		△2.3	97.5
4月末	14,744		0.2	97.9
5月末	14,676		△0.3	98.0
6月末	15,623		6.2	98.5
(期末) 2023年7月18日	15,470		5.1	98.3

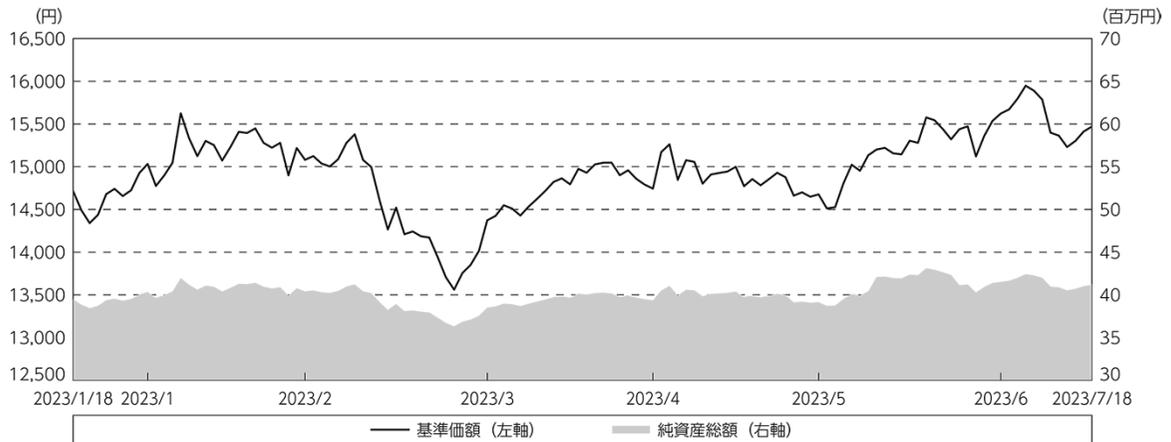
(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年1月19日～2023年7月18日)



期 首：14,715円
 期 末：15,470円
 騰落率： 5.1%

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

[上昇要因]

- ・世界のリアル資産関連株式などを実質的な主要投資対象としていることから、実質的に保有する不動産（REITを含む）、インフラストラクチャー、自然資源、そして森林関連株式から得られるインカム・リターンが基準価額の上昇要因となりました。
- ・ファンダメンタルズ分析およびESG評価に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築した結果、Life StorageやEquinixといった不動産関連株式およびInterforなどの森林関連株式が期中を通して堅調に推移したことが基準価額の上昇要因となりました。
- ・当期中、米国における利上げの継続が懸念される中で、円安が進行したことが基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・米国における長期金利の上昇を背景とした債務負担の増加が重しとなり、携帯電話基地局銘柄のAmerican TowerやCrown Castleなどが期中を通して下落したことが基準価額の下落要因となりました。

投資環境

リアル資産関連株式 (S&P Rear Assets Equity Total Return Index; 米ドルベース)	△1.4%
世界株式 (MSCI World Net Total Return USD Index; 米ドルベース)	+13.2%
米ドル/円 138円88銭 (前期末 131円04銭)	

※各指数の騰落率は当期末時点（対前期末比）、米ドル/円は当期末の数値です。

《グローバル株式市場》

グローバル株式市場は、米国を中心にソフトランディング期待が高まるなど、市場のセンチメントが改善する中で、期中を通して堅調に推移する展開となりました。

米国では、期を通して、インフレの鈍化やソフトランディング期待の拡大、そして生成A I 関連のポジティブな報道などを背景にリスクオンに転じたため、ハイテク株を中心に大幅に上昇しました。欧州では、エネルギー不足や景気の先行き懸念が後退したことなどが好感され、当期の前半は上昇基調となりました。アジアでは、日本は米国と同様に堅調に推移した一方で、中国はほぼ横ばいで推移しました。

また、リアル資産関連株式に関して、景気の鈍化が確認される中で肥料などのコモディティ価格が大幅に下落したことを背景に、自然資源関連株式は期中を通して軟調に推移しました。インフラストラクチャー関連株式は、長期金利の上昇を背景とした債務負担の増加などが重しとなり、米国の携帯電話基地局銘柄を中心に期中を通して上値の重い展開となりました。一方で不動産関連株式については、生成A I 関連のニュースを受けてデータセンターR E I Tに対するセンチメントが改善し、期中を通して底堅く推移しました。森林関連株式については、木材価格の上昇や予想以上に強い住宅指標が好感され、当期は堅調に推移しました。

《為替市場》

当期中、米ドル/円は、前期から上昇する展開となりました。米国における利上げ継続懸念を背景とした長期金利の上昇が主因となり、期末にかけて米ドル高/円安が進行しました。

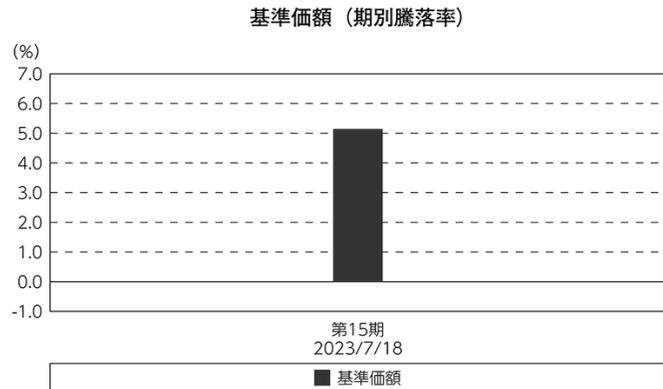
当ファンドのポートフォリオ

主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ レスポンシブル・グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）に投資を行いました。同外国投資信託では、世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含みます。）、インフラストラクチャー関連企業、自然資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資を行い、ファンダメンタルズ分析およびESG評価に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築しました。具体的には、当期末にかけて、ファンダメンタルズの良好な不動産関連株式およびインフラストラクチャー関連株式の組入比率を相対的に高めに維持しました。また、利上げの継続やリセッション懸念を警戒し、自然資源関連株式および森林関連株式の組入比率を相対的に抑制しました。国別配分では、米国を中心として、カナダ、英国の組み入れを高めとしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

右記のグラフは、当期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



○今後の運用方針

主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ レスポンシブル・グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）に投資を行います。同外国投資信託では、世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含みます。）、インフラストラクチャー関連企業、自然資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資を行い、ファンダメンタルズ分析およびESG評価に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築します。具体的には、銘柄選定において、投資対象企業の保有する実物資産のクオリティ、財務体質、経営方針などに着目します。また、地域やセクター分析を通じて相対的に高い利益および配当成長を生み出す企業を見極める方針です。

○当ファンドのデータ

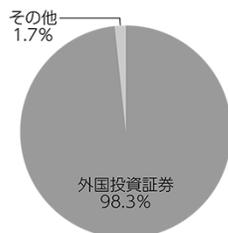
(2023年7月18日現在)

【組入上位ファンド】

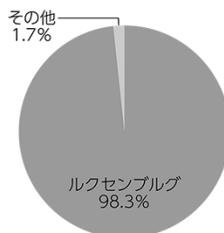
銘柄名	第15期末
インベスコ レスポンシブル・グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc	% 98.3
組入銘柄数	1銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

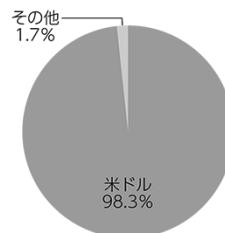
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2023年1月19日～2023年7月18日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用 (その他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理に要する費用
合計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、14,921円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年1月19日～2023年7月18日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年1月19日～2023年7月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年7月18日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当期末		
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) インベスコ レスポンシブル・グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC Acc	千口 16	千口 16	千米ドル 291	千円 40,491	% 98.3
合計	口数・金額 1	口数 1	291	40,491	<98.3%>

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数および評価額の単位未満は切捨てています。

○投資信託財産の構成

(2023年7月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 40,491	% 98.3
コール・ローン等、その他	701	1.7
投資信託財産総額	41,192	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産(40,491千円)の投資信託財産総額(41,192千円)に対する比率は98.3%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年7月18日における邦貨換算レートは、1米ドル=138.88円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年7月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	41,192,384
コール・ローン等	701,014
投資証券(評価額)	40,491,370
(B) 負債	144
未払解約金	143
未払利息	1
(C) 純資産総額(A-B)	41,192,240
元本	26,627,568
次期繰越損益金	14,564,672
(D) 受益権総口数	26,627,568口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,470円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	26,841,092円
期中追加設定元本額	2,168,510円
期中一部解約元本額	2,382,034円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額	
インベスコ リアル資産成長ファンド(毎月決算型)	26,627,568円
合計	26,627,568円

○損益の状況 (2023年1月19日~2023年7月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 421
支払利息	△ 421
(B) 有価証券売買損益	2,024,568
売買益	2,301,432
売買損	△ 276,864
(C) 保管費用等	△ 26
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,024,121
(E) 前期繰越損益金	12,655,850
(F) 追加信託差損益金	1,109,490
(G) 解約差損益金	△ 1,224,789
(H) 計(D+E+F+G)	14,564,672
次期繰越損益金(H)	14,564,672

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(参考情報)

ルクセンブルグ籍外国投資法人 インベスコ レスポンシブル・グローバル・リアル・アセット・ファンド

「インベスコ リアル資産成長 マザーファンド」が主要投資対象としている「インベスコ レスポンシブル・グローバル・リアル・アセット・ファンド」の直近の情報は以下の通りです。

当ファンドは、「インベスコ リアル資産成長 マザーファンド」が投資対象とするルクセンブルグ籍外国投資法人が発行するクラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）です。

○ファンドの仕組み

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人
主要投資対象	当ファンドで定めているESG評価基準を満たす世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含まず。）、インフラストラクチャー関連企業、自然資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資します。
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・当ファンドは、長期的な元本の成長を目的とします。 ・主として、当ファンドで定めているESG評価基準を満たす世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含まず。）、インフラストラクチャー関連企業、自然資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資します。 <small>* 株式には不動産投資信託証券が含まれます。</small>
管理会社	インベスコ・マネジメント・エス・エイ
投資顧問会社	インベスコ・アドバイザーズ・インク
決算日	毎年2月末日
分配方針	分配の支払いは行われません。

インベスコ レスポンシブル・グローバル・リアル・アセット・ファンドは、現地の法律に基づいて財務諸表が作成され、公認会計士により財務書類の監査を受けております。以下に掲載している情報は、2023年2月28日現在のFINANCIAL STATEMENTSから抜粋しております。

○損益計算書及び純資産額変動計算書

(2023年2月28日に終了した年度)
(単位：米ドル)

収益	
受取配当金	695,436
受取利息	980
証券貸付利息	7,809
	704,225
費用	
運用及び投資顧問会社報酬	320,713
サービス代行報酬	59,830
保管報酬	8,542
税金	12,825
事務代行費用	59,966
その他運営費用	259
運営費用上限超過額	(52,577)
	409,558
当期投資純利益／(損失)	294,667
支払及び未払分配金	(127,650)
受益証券発行／(買戻)による純収益／(支払)金	(367,151)
投資有価証券、デリバティブ及び外国通貨等の処分に係る実現純利益／(損失)	(1,663,418)
為替先物予約に係る未実現評価益／損の純変動額	54,627
投資有価証券に係る未実現評価益／損の純変動額	(1,218,557)
外国通貨及びその他取引に係る未実現評価益／損の純変動額	(2,737)
期首純資産額	24,847,919
期末純資産額	21,817,700

○投資有価証券明細表

(2023年2月28日現在)			
銘柄	額面/株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
公的な証券取引所に上場を認められているまたは他の規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券			
株式			
オーストラリア			
Dexus	16,496	93,709	0.43
Newcrest Mining Ltd	7,335	111,427	0.51
Transurban Group	19,168	182,876	0.84
		388,012	1.78
ベルギー			
Cofinimmo SA	1,825	169,103	0.77
カナダ			
Cameco Corp	3,043	84,442	0.39
Canfor Corp	24,763	415,000	1.90
Enbridge Inc	25,204	959,600	4.40
Interfor Corp	26,116	432,188	1.98
Keyera Corp	24,893	563,517	2.58
Nutrien Ltd	7,224	561,931	2.58
Pembina Pipeline Corp	14,154	475,037	2.18
TC Energy Corp	2,007	81,643	0.37
West Fraser Timber Co Ltd	902	67,674	0.31
		3,641,032	16.69
ケイマン諸島			
ENN Energy Holdings Ltd	7,800	110,995	0.51
フィンランド			
Stora Enso Oyj	3,943	54,950	0.25
フランス			
Vinci SA	7,806	895,447	4.10
ドイツ			
LEG Immobilien SE	5,212	385,688	1.77
香港			
Hang Lung Properties Ltd	176,000	340,362	1.56
Link REIT	13,600	89,445	0.41
Link REIT Rights 23/03/2023	2,720	2,573	0.01

銘柄	額面/株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
Swire Properties Ltd	60,800	160,142	0.74
		592,522	2.72
日本			
Japan Prime Realty Investment Corp	77	202,357	0.93
Mitsui Fudosan Co Ltd	25,200	478,228	2.19
Tokyo Gas Co Ltd	16,700	320,950	1.47
		1,001,535	4.59
シンガポール			
Keppel DC REIT	115,500	169,135	0.78
Wilmar International Ltd	157,300	458,943	2.10
		628,078	2.88
スペイン			
Cellnex Telecom SA 144A	21,794	826,028	3.79
Inmobiliaria Colonial Socimi SA	19,285	138,597	0.63
		964,625	4.42
スウェーデン			
Castellum AB	21,157	268,196	1.23
スイス			
Flughafen Zurich AG	1,174	212,764	0.98
イギリス			
Capital & Counties Properties Plc	156,589	239,395	1.10
National Grid Plc	70,573	903,088	4.14
Pennon Group Plc	12,036	121,264	0.55
Segro Plc	42,153	419,038	1.92
		1,682,785	7.71
アメリカ			
Alexandria Real Estate Equities Inc	985	149,287	0.69
American Homes 4 Rent	4,967	154,846	0.71
American Tower Corp	5,235	1,021,218	4.68
Archer-Daniels-Midland Co	1,295	105,122	0.48
AvalonBay Communities Inc	672	116,414	0.53
Camden Property Trust	4,051	465,197	2.13
Cheniere Energy Inc	4,515	716,214	3.28
Corteva Inc	4,560	283,222	1.30
Crown Castle Inc	2,576	339,195	1.56
CubeSmart	9,666	451,161	2.07

銘柄	額面/株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
Digital Realty Trust Inc	4,206	441,125	2.02
Equinix Inc	620	429,982	1.97
Equity Residential	2,279	143,133	0.66
Essential Utilities Inc	3,657	158,750	0.73
Healthpeak Properties Inc	3,586	87,194	0.40
Kilroy Realty Corp	8,179	295,017	1.35
Kinder Morgan Inc	7,461	129,486	0.59
Life Storage Inc	5,289	637,298	2.92
Mid-America Apartment Communities Inc	672	108,504	0.50
ONEOK Inc	7,523	511,451	2.35
Prologis Inc	6,100	749,781	3.44
Public Storage	1,043	307,982	1.41
Rexford Industrial Realty Inc	7,761	471,636	2.16
SBA Communications Corp	1,169	303,788	1.39
Simon Property Group Inc	1,247	152,757	0.70
Summit Hotel Properties Inc	19,010	150,939	0.69
Targa Resources Corp	8,290	623,864	2.86
UDR Inc	9,480	408,161	1.87
Ventas Inc	2,667	131,563	0.60
Welltower Inc	5,004	371,697	1.70
Williams Cos Inc/The	11,844	363,670	1.67
		10,779,654	49.41
株式合計		21,775,386	99.81
公的な証券取引所に上場を認められているまたは他の 規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券合計		21,775,386	99.81
オープン・エンド型投資信託 アイルランド			
Invesco Liquidity Funds plc - Invesco US Dollar Liquidity Portfolio	116,052	116,052	0.53
オープン・エンド型投資信託合計		116,052	0.53
投資有価証券合計		21,891,438	100.34

*取締役により確立された手順に従って誠実に決められた公正価値で評価された有価証券

(参考情報)

インベスコ マネープール・ファンド（適格機関投資家私募投信）

○ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／国内／債券
信託期間	無期限
運用方針	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行います。
主要運用対象	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。
組入制限	・株式への投資は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建て資産への投資は行いません。
分配方針	原則として年1回の毎決算時（11月20日、該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

○組入資産の明細

(2022年11月21日現在)

2022年11月21日現在、有価証券等の組入れはございません。

○損益の状況

(2021年11月23日～2022年11月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,194
支払利息	△ 2,194
(B) 当期繰越損益金(A)	△ 2,194
(C) 前期繰越損益金	△12,675
(D) 追加信託差損益金	73
(配当等相当額)	(45)
(売買損益相当額)	(28)
(E) 計(B+C+D)	△14,796
(F) 収益分配金	0
次期繰越損益金(E+F)	△14,796
追加信託差損益金	73
(配当等相当額)	(45)
(売買損益相当額)	(28)
分配準備積立金	48
繰越損益金	△14,917

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(45円)および分配準備積立金(48円)より分配対象収益は93円(1万口当たり0.39円)ですが、当期に分配した金額はありません。